

2008.

5/30(金)～7/13(日)

神戸市立
小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7
TEL (078)857-5880
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koiso_museum/

■休館日:月曜日

■開館時間

午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

■入館料

[大人]200円(160円)/[高大生]150円(120円)/

[小中生]100円(70円)

※()内は30名以上の団体

のびのびバスポート、神戸市老人福祉手帳(すこやかカード)
持参の方 無料



小磯良平「青次の女」1929年

展示室1、2

小磯良平作品選II

油彩、素描



菊川辰巳「アムステルダム」1972年

展示室3

コレクション企画展示

～水辺を
たずねて～

展示室1,2

小磯良平作品選II

油彩、素描

当館で収蔵する小磯良平の
油彩、素描作品、計68点を選び、
2室の部屋にわたって展示・紹介します。



小磯良平「裸婦立像二題」、1900年



小磯良平「自画像」、1926年

展示室3

コレクション企画展示 ～水辺を たずねて～



角野村会館「海濱」、制作年不詳

5月から7月にかけてのこの季節、風景は、日差しがその強さを増すごとに
刻々と変化していきます。柔らかな萌え出したしなやかな草木の若芽は、力強く
茂ってたくましい緑となり、その旺盛な生命力でもって私たちに圧倒するかの
ようです。このような季節、水辺を訪れてみてはいかがでしょうか。水辺から
来る風を受け、水の流れる音を聞いているだけでも清々しい気分になれること
でしょう。

今回のコレクション企画展示は、こうした水辺の風景を集めて紹介します。
風景画は、人工的な建物を描く場合であっても、木々や草、大地、そして、ほん
の少しの水辺が描かされただけでも、より深い趣が得られます。

画家たちは、戸外に出て、風や水の匂い、波の音、遠くにきざめく波の音、
降り注ぐ光などを感じながら風景を描いたので、それぞれの作品には、
画家が体感した、その日の空気が漂っているようです。展示では、海一魚一鱗
というように、水辺から連想されるモチーフの作品も紹介します。五感を澄ませ
て、描かれた風景をお楽しみください。



山本大祐「魚類」、
1938年

次回展覧会のご案内

〈特別展〉近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展 7月19日(土)～8月31日(日) 〈同時開催〉小磯良平作品選III

会期中のイベント

【ギャラリーツアー】

毎週日曜日、午後2時から(約30分)
午前開館と一緒に作品を鑑賞するツアーです。
当日参加費を要します。

【小磯良平アトリエ解説】

開館日の午前11時と午後2時から(約20分)
インフォメーションスタッフによる案内
3種のイベント開催日は特別を変更します。

【ロビーコンサート】

7月5日(土) 午後2時から
神戸市室内管弦団による演奏。

【美術館大作品展2「水辺さんぽ」】

6月28日(土)、7月12日(土) いずれも10時～12時
各回観覧20名、小学1年～中学3年(大人陪同可)
2回以上美術館においでいただけます。



■交通 車：JR住吉駅、阪神魚崎駅のりかえ
六甲ライナー「アイランド」北口下車 西へ徒歩3分

■近隣の美術館のご案内 (詳しくは各美術館にお問い合わせください)

神戸ファッション美術館

TEL.078-858-0050

「ボウレとフォルチュニエー 一コルセットをめぐる冒険〜」

2008年4月17日(木)～7月1日(火) 休館日：毎週水曜日

神戸ゆかりの美術館(神戸ファッション美術館1F)

TEL.078-858-1520

特展展示

「没後10年 水辺の風景に魅せられた洋画家 川端謙次展

(同時開催/神戸ゆかりの芸術家たち)」

2008年4月5日(土)～7月27日(日) 休館日：毎週水曜日、7/3、7/4

神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区内町中町-7 TEL.(078)857-5880

http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koso_museum/